

夫婦で子育て 社会で子育て

家事や育児は「女の仕事」って、そんな考えは昔の話。今は、女性も男性も生き方、働き方を自分で選択できる時代です。でも家庭を持ち、子どもが生まれると、喜びと共に生活スタイルが一変！そこで、子育てを応援する「両親学級」と「一時預かり保育」を紹介します。

夫婦で子育て 両親学級

十和田市では、平成4年から育児こそ「パパの出番です」をテーマに、まもなく親となる夫婦を対象に両親学級を開催しています。
両親学級とはどのようなことをしているのか、平成20年8月に実施された両親学級の様子を紹介します。
妻と一緒に来た夫は「一体何をやるんだろっ」「なんかピンとこない」といった硬い表情。
でも、赤ちゃんを抱っこする体験にみんな積極的。帰りはみんなでニコニコ、明るい表情になっていました。

主な体験内容

- ビデオで出産シーンや赤ちゃんの様子を鑑賞する
- 妻のお腹にいる胎児の心音を聴く
- 妊婦ジャケットを付けて妊婦を体験する
- 人形で赤ちゃんのお世話（抱っこ、着替え、オムツ交換、沐浴など）をする



◀赤ちゃん、気持ちいいかなあ。でも腰が疲れるなあ。



◀妊婦ジャケットの重さにビックリ。妊婦って大変なんだなあ。

参加者の声

前川原信子さん・英洋さん夫妻



▲「仕事は忙しいけど、できるだけ育児に参加したい」と英洋さん。「育児休暇をとって楽しみながら子育てをしたい」と信子さん。

畑山和子さん・大和さん夫妻



▲「沐浴はなんとかやれそう」と大和さん。「親と同居なので、家族みんなに協力してもらいながら育児します」と和子さん。

担当保健師より

- 夫が育児に興味を持ってくれたことがうれしい。
- 二人で協力して育児することが大切だと感じた。
- 積極的に体験している夫を頼もしく感じた。など



- 胎児の心音を聞き、赤ちゃんがお腹の中でがんばっていると感じた。
- 妊婦ジャケットを付けることで、身を持って妊婦の大変さを感じた。
- 育児のイメージができて、楽しみが増えた。など

参加者のアンケートより



市保健師
山崎亜希子さん

社会で子育て 一時預かり保育

家庭で子育てを頑張るお母さん。でも、子どもと一緒に外出できないときがあります。そんなときに、一時的に子どもを預かり面倒を見る「一時預かり保育」をする施設が増えています。そこで、「一時預かり保育」を利用して楽しく育児をしている大山裕子さんにインタビューしてみました。小学2年生と1歳のお子さんを持つ大山さん。夫の両親は野辺地町、本人の両親は八戸市に住んでおり、平日は子どもを預けることが難しいと話します。

■どんなときに一時預かり保育を利用しますか？
週1回歯科に通院するとき2々



大山裕子さん・皓士くん（1歳）

4時間程度利用しています。子どもを預けたときは、買い物などほかの用事も済ませるようにしています。

■初めて利用したとき、お子さんの様子はどうでしたか？
子どもはまだ7カ月でしたが、素直に保育士さんに抱かれています。初めて集団の中で過ごすことになり、うれしくなりました。その後は、人見知りが始まり、わたしと離れるときに泣くようになりましたけど（笑）。

■一時預かり保育では、お子さんはどんな風に過ごしていますか？
同年代のクラスに仲間入りし、パンツ一枚で身軽にハイハイしたり、のびのび動き回ったりしています。月齢に合わせて、ミルクや離乳食を食べさせてもらっているの、わたしも参考になります。
1人目の子が生まれたときは、一時預かりの施設がなかったのが今本当に助かっています。

親は心おきなく外出ができ、子どもは集団体験。何かと便利と話す大山さん。そのほかにもこんな方が利用しています。

- 里帰り出産のため上の子を1カ月預けるとき
- 仕事を始めることになったが保育所に空きがないとき
- 親の入院に付き添うとき
- 上の子の参観日に行くとき など

インタビューを終えて

両親学級で赤ちゃんのビデオを見ました。母親の手に穏やかな表情を見せたり、父親の手に手足をバタつかせたり、赤ちゃんはお腹の中にいるときからお母さんやお父さんの声を聞き分けていると知って感動しました。子どもはかわいけれど実際は戸惑うことが多いもの。だからこそ、家族や社会のみんなの力を借りて楽しく子育てをしてほしいと思います。



ゆっパル編集委員
氣田明美



▲一時預かり保育で元気いっぱい過ごす皓士くん

十和田市内で 一時預かり保育をしている施設

- きく保育園
西十四番町6-3 ☎(23)9066
- きたさと保育園
東二十三番町28-11 ☎(22)7145
- こぼと保育園
西十三番町25-11 ☎(22)6275
- さくら保育園
西六番町8-19 ☎(22)6959
- さくらんぼ保育園
元町西五丁目8-10 ☎(22)8225
- 杉の子保育園
西二十一番町54-3 ☎(22)5281
- 第二チビッコハウス保育園
東小稲174-297 ☎(21)2666
- 小さな森保育所
西二十一番町6-14 ☎(23)4793
- つくし保育園
東十五番町53-32 ☎(25)1294
- のぎく託児園
ひがしの二丁目17-6 ☎(22)1143
- 深持保育園
深持字明戸15 ☎(26)2168
- ほなみ保育園
穂並町4-40 ☎(22)2589
- 緑と太陽の保育園
東一番町10-18 ☎(24)3088
- よいこのくに保育園
元町西5丁目13-30 ☎(25)5241
- わんぱく広場
東二十三番町29-6 ☎(24)1089
- シルバー人材センター
西三番町2-12
(勤労青少年ホーム内) ☎(25)0222

このような施設もあります

- ◆十和田ファミリーサポートセンター
子育ての支援を受けると、支援を行う人が会員となり、相互援助による活動組織。
西一番町5-51 ☎(25)0441
- ◆十和田東病院「病児・病後児保育所」里の森
病気の急性期、回復時にあたり集団保育が困難なため、保護者が家庭で育児することができないかたを対象。
三本木字里ノ沢1-247 ☎(22)5252

予約または登録制です。利用時間・期間（1日単位・1カ月単位）、年齢・料金は施設ごとに異なりますので、詳しくはお問い合わせください。